



防災・災害対策分野の取組



目標

桜島地域における
避難体制の再構築

取組

- ・住民の避難状況の把握
- ・避難行動要支援者の避難体制確立
- ・避難訓練の充実強化

桜島火山爆発総合防災訓練

取組の一つである「避難訓練の充実強化」を図るため、毎年度様々な状況を想定した訓練を実施しています。今回は、今年度実施した訓練をご紹介します！

住民避難訓練（令和6年11月16日実施） 場所：桜島全域

～大規模噴火時における観光客を含めた実際的な住民避難訓練～

☆主な訓練の内容

- ① 住民への避難計画の周知・説明
- ② 「避難完了板」を活用した住民の避難行動と防災関係機関による避難状況の把握
- ③ 避難促進施設（観光客等利用施設）からの外国人を含めた観光客等の避難行動
- ④ 自助、共助で対応困難な避難行動要支援者等や残留者等の避難支援（能登半島地震を踏まえた複合災害への対応含む。）
- ⑤ 警戒範囲7kmにおける各関係機関の連携



共助による避難支援



避難状況の把握



外国人観光客への避難行動説明



孤立地域からの海上避難訓練

避難所体験・展示訓練（令和7年1月11日実施） 場所：谷山中学校

☆主な訓練内容

- ① 住民に対する市街地側への大量降灰時における避難の説明
- ② 避難所体験訓練
- ③ 人命救助及び応急復旧に関する展示訓練
- ④ 自衛隊等による炊出し訓練
- ⑤ 中学生に対する火山防災教育



谷山中学校の生徒など訓練の参加者にセーフコミュニティの取組についても説明しました！！



大規模噴火対策説明



避難所体験訓練



応急復旧の展示訓練



中学生への火山防災教育